

# あしたのために

四日市市立朝明中学校  
1年生学年通信  
令和2年2月20日(木)  
その109 文責(浅野)  
1年生終了まで23日

## 自主自立！

## 期日

～範囲表をじっくりと見直し、テストまでの作戦を！～

学年末テストの範囲が発表されました。1年生最後の定期テストであり、9教科それぞれの範囲も広く内容も難しくなっています。提出物も多くあります。やはり計画を立てることは大切だと思います。結果ばかりのことを考えて、がむしゃらにやっているだけではやはりだめなのです。結果に結びつくまでの過程が重要なのです。それが、計画なのですよね。少しでもあなた自身が納得できる結果に結びつくような学習をここがけ、1年生をしめくりたいものです。

さて、計画はうまくたてられていますか？まず最初に、もう一度テスト範囲全体に目を通し「**テストの全体像**」をつかむようにしてみましょう。各教科でやるべきことを書き出すなどして、それぞれにどれくらいの時間が必要なのかを考え、計画を立てていきます。そしてノートの確認や資料集の整理、ワーク、問題集・・・と学習を発展させていくのです。これだけでも、結構点数は取れるはずです。

大切なことは「**全体をつかむ**」ということです。このような基本的な作業を怠り、行き当たりばったりの勉強の仕方をしていると、なかなか点数は上がらないことが多いです。

さらに、計画を立てるときに大切なことは『提出物は〇〇日までに終わらせる』というような期日の設定（締め切り）を自分の中で計画に入れることです。勉強がうまく進められている人は何かしなければならぬとき、必ずすぐに具体的な期日を設定します。締め切りが必要でない場合でもです。一方、勉強がうまく進められない人は、期日を設定する発想がありません。「時間が空いたらする」、「いつかする」という考え方です。これでは、いつまで経っても前に進みません。勉強においてもまったく同じです。『〇〇日で終わらせよう』という人と、『頑張ろう』と誓うものの特に何も決めず、という人との違いです。成果を出すためには、集中してやらなければなりません。集中して行うためには、期日を決めるのが効果的なのです。人間は不思議なもので、「いつまでにやらなければならない」となると、緊張し必死になってやるものです。ぜひ、紙に書いていつも見えるところに貼っておくことです。

## 学年末テストに向けて勉強に役立つかわからない話 「即実行」

「成功者」と言われる人にはさまざまな共通点があります。その一つが「何でも即実行する」ということです。実行してみたものの、すぐに失敗することはしょっちゅうです。しかし、失敗覚悟で行っているため、失敗してもすぐにやり直します。そして前に進んでいくのです。まずやってみて、ダメならまた違う方法でやってみる。これを繰り返していくうちにうまくいくようになり結果がでるのです。「数打ちゃ当たる」なのです。まだ数打つ時間があるのです。いい方法を見つけたらすぐに実行してみてください。「こりゃ使える」と思うものが見つかったら大成功です。

理屈をこねて何もしていない人は、いつまで経っても結果が出せません。始めてもいないのですから当然です。実践したからこそ結果が得られるのです。失敗もあります。失敗なしには前に進まないのです。どんどん失敗して、そこから学んで最終的にゴールに行き着けばいいではありませんか。

## 1年生の授業也大詰め

### 1組体育



### 2組英語



### 3組英語



### 4組理科



### 5組国語



### 6組社会



### AB組学習発表会リハーサル

21日(金)に、AB組の学習発表会が、四日市市文化会館であります。朝明中学校は『箏』の演奏をします。がんばってくださいね！

